



VO1. 58 March 2017

発行：  長久手市国際交流協会

〒480-1196 長久手市岩作城の内 60-1 (長久手市役所たつせがある課内)

TEL:0561-56-0602 FAX:0561-63-2100

e-mail:nia@city.nagakute.aichi.jp <https://www.nagakute-nia.jp>

4月1日よりメールアドレスが変わります

## 2016年度事業報告

### 第23回長久手市国際交流協会総会

2016年5月22日(日)

文化の家 光のホール

新たな出発、新たな気持ちで。



稲村会長よりご挨拶

### 国際交流サロン「世界の食糧事情とお豆腐」

2016年6月11日(土)

文化の家 食文化室

講師：お豆腐工房いしかわ 北瀬 尚之氏

日本料理のを代表食材、「とうふ」を

外国の人と一緒に作りました。



豆乳ににがりを入れて・・・

### 日本・ベルギー友好 150 周年記念

### 「美しい国ベルギーへようこそ」

### 国際交流フェスタ・ベルギー

2016年9月21日(水)～9月25日(日)

文化の家 展示室・森のホール・食文化室

ベルギー王国ワテールロー市は、長久手市の姉妹都市で

す。協会では、この姉妹都市交流を常に支援しています。

今回は協会事業の国際交流フェスタを、ベルギーとの友好

150周年を祝うイベントとして、市と協力して行いま

した。「ベルギーとの友好永久に」との願いをこめ、生

花のフラワーカーペット展示、ポビンレース体験講座、

ベルギー発祥の楽器、サクソフォンのコンサートなどを

開催し、ベルギーの文化を紹介しました。



フラワーカーペットの一部再現



ポビンレース体験



サクソフォン  
コンサート



なんとか入れました！

## 名古屋外国語大学留学生 茶道体験

2016年12月2日（金）

色金山歴史公園茶室

毎秋、留学生のための茶道体験を大学委託授業として取り組みます。

体の大きな留学生も、茶室に入るときは、正式に「<sup>にじりぐち</sup>躡口」からと本格的に指導します。

## 第12回弁論大会

2016年12月11日（日）

文化の家 光のホール

弁論者は、日本人6名、外国人5名でした。

母国の文化や食べ物の話、留学経験など、楽しいお話しを母国語以外の言語で挑戦してもらいました。



みんな頑張ってくれました

## 2017年度事業計画

### ●まちセンまつり出展

4月2日（日）

まちづくりセンター 10:00~15:00

協会PRをします。みなさまもおでかけください。

### ●第24回長久手市国際交流協会 総会と交流会

5月21日（日） 14:00開会

まちづくりセンター2階 集会室1, 2

資料は前もって郵送します。当日はご持参ください。  
協会運営にもぜひご参加ください！

### ●その他：国際理解講座：6月末

姉妹都市訪問団同窓会&交流会：7月末

市民まつり参加：11月

弁論大会の開催：12月

国際交流フェスタ：来春3月（フェスタでこんなことできたらいいな！のアイデアもお寄せください。）

ホームステイ受け入れ：依頼がある時にご案内します。ご登録ください。

姉妹都市交流事業：企画、実施していく予定です。

協会の運営を考える人を募集中です。ご応募ください！

## 通年ボランティア活動の紹介

### 木曜日クラス「にほんごではなそう！ながくてクラス

木曜日に活動している「にほんごではなそう！ながくてクラス」です。木曜教室は、年に30回(10回×3学期)開催されます。活動場所は西小校区共生ステーションです。時間はAM9:45~AM11:30です。初級クラスはマンツーマン対応で教科書を使用して学習します。中上級クラスは生活のための会話を中心に、日本の文化や言葉について学習します。1学期(10回)に一回は日本文化の体験をします。今年は習字や七夕の短冊づくり、古戦場公園で歴史や弓道の見学などを行い、日本文化に触れあうきっかけ大切にしています。現在の参加者は学習者15名、ボランティア15名です。学習者の国別は、韓国、台湾、インド、中国、ネパール、アメリカ、ベルギーと様々です。初級クラスの学習者は「教室は楽しいけれど勉強は難しい。」「桃太郎のストーリーがおもしろかった」中上級者クラスの学習者は「日本語を勉強しながら日本文化を勉強できるのでたのしい」「マンツーマンだと話の内容が理解しやすい」とおおむね好評です。ボランティアは「日本語を学んだ人と意見交換をするのが楽しい」「日本についての資料作りが自分のための勉強になっている」「海外駐在で外国の人にお世話になったので長久手で外国から来た人の役に立ちたい」などいろいろな思いで活動しています。また愛知県立大学の学生も授業の一環として教室に参加しているので若い世代の話題や意見も教室に反映されています。

### 土曜日クラス「ウエルカムにほんご教室」

長久手市には現在750人ほどの外国籍の人が暮らしています。私たち「ウエルカムにほんご教室」ボランティアは、そうした人たちと日本語学習支援をとおして積極的に異文化交流をしたいと思っています。この教室は、長久手町(当時は町)国際交流協会日本語教室としてたった一人の学習者のニーズに答えて1999年に活動をはじめ、今年で17年目となりました。活動は、第1から第3土曜日の午前9時45分から11時15分です。ボランティアは40名、学習者は、日系企業社員やその配偶者、企業研修生、大学留学生など14カ国44名(平成28年12現在)。クラスは日本語習得程度別に以下の様に9つに区分しています。

- ①A1: いっぱい にほんごさんぽ1(L1~6)    ②A2: いっぱい にほんごさんぽ1(L7~13)
- ③A3: いっぱい にほんごさんぽ1(L14~20)    ④A4: いっぱい にほんごさんぽ2(L21~26)
- ⑤A5: いっぱい にほんごさんぽ2(L1~13)    ⑥A6: いっぱい にほんごさんぽ2(L14~25)
- ⑦B1: みんなの日本語初級II(L26~38)    ⑧B2: みんなの日本語初級II(L39~50)
- ⑨C1: できる日本語初中級    ⑩C2: できる日本語中級    ⑪C3: 自由教材



授業のようす

教室全体の運営は、ウエルカムミーティング(企画会議)で提案事項をとりまとめ、全体会議で意志決定しています。学習者だけでなくボランティアのスキルアップにも努力しています。クラス担当にはベテランと経験が浅いボランティアを組み合わせ、常にオン・ジョブ・トレーニングができる体勢にしています。さらには、1年ごとにボランティアも原則進級し、学習者との関係を深めつつボランティア各自が多様な日本語教授法を修得できるよう工夫しています。「ウエルカムにほんご教室」は、ボランティアとその近くに住んでいる外国人との交流の場です。長久手市内やその近隣に住むさらに多くの外国人が「おはようございます」「こんにちわ」と訪ねてきてほしいのです。訪ねてきた人には、「ウエルカム」、「さあ日本語で話しましょう」と常に笑顔でお迎えしているのが、わたしたち「ウエルカムにほんご教室」です。

## 長久手北小学校 英語絵本の読み聞かせ

市立北小学校で英語絵本の読み聞かせを、金曜日の「朝礼の始まる前（8時20分頃～）の10分間で1学期に5回～6回実施しています。英語や絵本を通じて交流することを児童も楽しみにしています。スタッフが増えるとより多くのクラスに実施することができます。興味のある方はぜひ参加してください！

## ホームステイプログラム

近隣大学に通う留学生などのホームステイ受け入れを行っています。今年度は9カ国28名の受け入れを行いました。日本の家庭訪問を希望する留学生や研修正は少なくありません。普段の家庭に暖かく迎え手いただき、日本の文化や生活に対する理解を深めたりお互いの交流を図ったりすることが目的です。ご都合に合わせて受け入れいただけます。ご自宅で異文化交流してみませんか？ぜひホストファミリーの登録をお願いします。



▲ 日本語教室では、時に日本文化体験を実施しています。家庭を2016年、「毛筆体験」を実施しました。



▲ ホームステイ受け入れ募るブース、展開中！



▲ 市民まつり定番  
インターナショナルカフェ



▲ ゲストとの対面、  
笑顔を交わせればもう家族！

### 編集後記

長久手市に国際交流協会が存在し、市民と外国からこの地にやってきた人たちとの懸け橋になる事業を展開していることを知って頂きたいとの思いで、6年ぶりに発行いたしました。感想などお聞かせいただければ幸いです。

▶ 介護職の資格を目指して  
頑張るインドネシアのレディ達、  
つまみ細工で髪飾りを作りました。  
いい笑顔です！

